

【令和5年度 和泉市ジェンダー平等教育推進モデル校 取組み報告】

研究主題:一人ひとりを大切にする教育

～「ジェンダー平等教育」に関する指導を通じて～

和泉市立伯太小学校

<本校のLGBTQの学習について>

1年生


教材「わたしのぼうし」を活用して学習に取り組んだ。

1. 「男の子のぼうし」「女の子のぼうし」というプリントを渡し、「男の子(女の子)がかぶっていきそうな色」をぬった。ぬったものを「男の子」「女の子」に分けて黒板に貼り、気づいたことを発表した。「男の子のは青が多くて、女の子のはピンクが多い」という意見が出た。
2. 「どうしてこの色を選んだのか」を考えた。すると、「どうしてだろう?」と疑問を持ち始める児童が多くなった。そこで、「自分の好きな色は、だれが決めるのかな?」と問いかけると、「自分で決めたい」という意見が多く出た。
3. 最後に、自分の好きな色で帽子の色を塗った。好きな色を思い思いに塗り、塗ったものを子どもどうしで交流した。男女関係なく、人により好きな色は違うことに気づいた。

<子どもたちの感想>


- ・男の子がピンクを好きでも、女の子が黒を好きでも変じゃないってことが分かった。
- ・人それぞれ好きな色が違う。
- ・好きな色は自分で決めたらいい。
- ・男の子だから、女の子だからって決めつけちゃだめだということが分かった。

わたしのぼうし



◎きょう、べんきょうしたことで、「わかったこと」「きづいたこと」をかいてみましょう。

男と女は好きな色をきたりぬいたりしていいことなの。

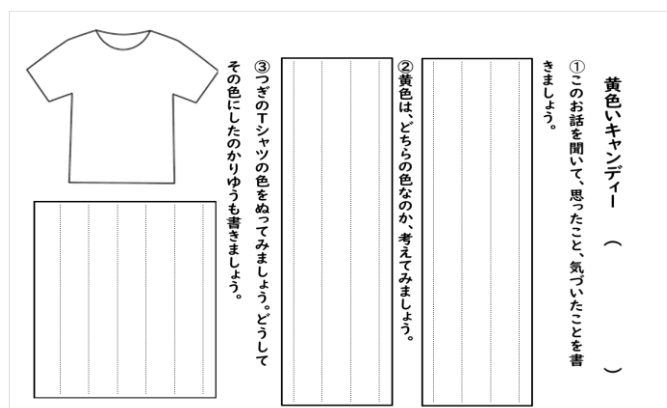
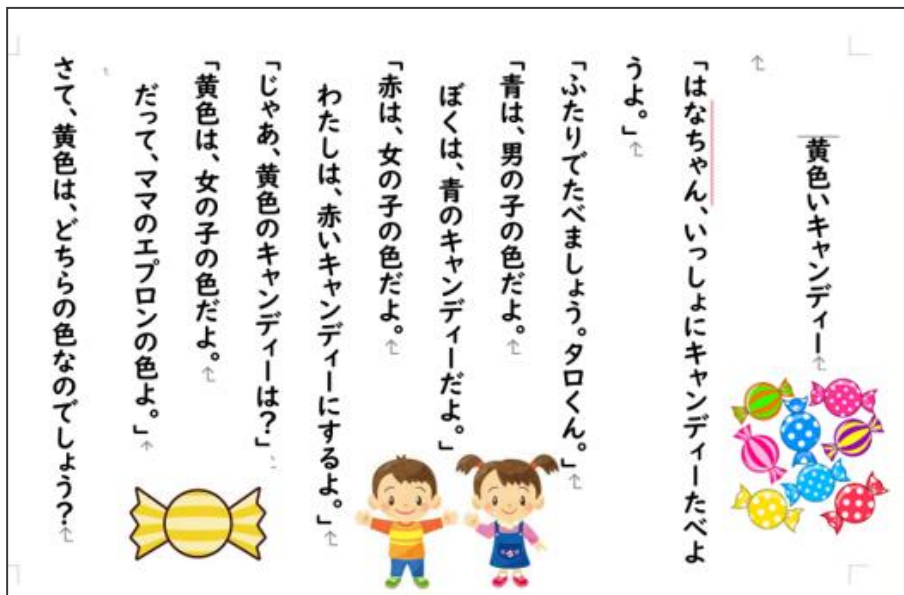


◎きょう、べんきょうしたことで、「わかったこと」「きづいたこと」をかいてみましょう。

男女は好きな色は男だって男のみにくくしてるとか女の方にくくしてるとか人それぞれ好きな色はちがう。

## 2年生

教材「黄色いキャンディ」を活用して学習に取り組んだ。



### 黄色は、どちらの色なのかについて子どもたちの感想

- ・女の子の色・・・ 女の子が好きな色だから／女の子がよく使う色だから／女の子がよく着る服の色だから／女の子はうすい色で、男の子は濃い色だから／かわいい色だから／男の子の色は黒と青、女の子の色は赤・ピンク・水色・黄色だから
- ・どっちでもいい・・・ 色は、みんなの色だから／みんなが好きな色だから／どっちも使う色だから／色に男とか女とか関係ないから／どちらの色とは、決まっていないから／どちらが使ったらダメというルールがないから／いいねカードの色だから／
- ・男の子の色・・・ 黄色は、強いイメージの色だから／タロ君が黄色の服を着ているから
- ・どちらの色でもない・・・ トイレで赤・青はよく見るけど、黄色は見ないから
- ・男の子と女の子の間の色  
<他の色についても考えた後の様子>
  - ・子どもたちから「色で男女を区別するのはおかしい」、「服装で男女を分けるのもおかしい」などの意見が聞かれるようになった。

### 3年生

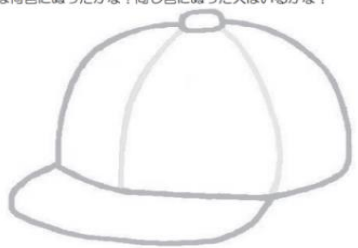
教材「自分が好きなもの」を活用して学習に取り組んだ。

ワークシート


自分が好きなもの

( )ねん( )くみく( )ぼん なまえ\_\_\_\_\_

1 下のぼうしを好きな色にぬってみよう。  
ほかの人は何色にぬったかな？同じ色にぬった人はいるかな？



2 つぎのイラストの人は男の人かな？女の人かな？  
どうしてそう思ったのかな？まわりの人と話してみよう。



3 自分の好きなものや好きなことを、友だちに「男らしくない」「女らしくない」と笑われたらどんな気持ちになるか、書いてみよう。(話してみよう。)

4 自分が好きなものや好きなことを、まわりの人にしょうかいしよう。  
わたしは\_\_\_\_\_が大好きです。  
なぜかというと、

5 授業をとおして、わかったこと、感じたことを書きましよう。

<ねらい>

自分の好みを素直に感じ、性別にとらわれず自分の個性を大切にしようとする態度の育成につなげる。

<子どもたちの感想> (授業を通してわかったこと)

- ・お互いのちがいをみとめて、みんなそれぞれに好きなものがあるのが分かった。
- ・人にはそれぞれ好きなものがあり、自分とちがうところがあるということがわかりました。
- ・男の人でも女の人でも、いろいろな人がいるということがわかりました。
- ・みんな好きなものはちがっていても、男らしいとか女らしいとかいうのは違う。

### 4年生

教材「タンタンタンゴはパパふたり」を活用して学習に取り組んだ。

「タンタンタンゴはパパふたり」のように、LGBTQの人と出会ったときあなたならどうしますか？

今日の学習で大切だと思ったことや考えたことを書きましよう。

LGBTQの意味 Qは何を指している？

|                                       |                                |  |   |
|---------------------------------------|--------------------------------|--|---|
| <b>L</b> Lesbian<br>レズビアン<br>女性を愛する女性 | <b>G</b> Gay<br>ゲイ<br>男性を愛する男性 | <b>B</b> Bisexual<br>バイセクシュアル<br>男性も女性も愛する人<br>※性別に関わらずに愛する人 | <b>T</b> Transgender<br>トランスジェンダー<br>身体的性別(性)と<br>社会的性別(性別)と<br>不一致(不一致) 愛する人 |
|---------------------------------------|--------------------------------|--|---|

**Q** Queer クイア  
異性愛者、及びLGBTの目以外のさまざまな性的指向・性自認の人の総称  
Questioning クエスチョニング  
自分自身の性的指向や性自認がはっきりしていない人、または決断的に決めていない人

**LGBTQの関連用語**

SOGI (ソジ) ... 異性愛の人も含めて、「すべての人の個性を表す略称」  
カムフラウト ... 自分の性自認や性的指向などを他人に伝えること  
アクティング ... 本人の同意なしに、他の人が勝手にその人の性自認や性的指向を伝えてしまうこと

<子どもたちの感想> (授業を通してわかったこと)

- ・男の人が女の人を好きでもいいし、男の人を好きでもいいことがわかった。
- ・レズビアンやゲイの人がいるということがわかった。人は個性があるからみんな一緒ではない。
- ・誰も差別しないようにする。いろいろな人がいて、いろいろな性があることがわかった。



<子どもたちの感想>

**(2)いろいろなちがいを大事にするために、あなたができる工夫はどんなことですか？**

- ・差別につながるような相手を傷つける表現をしないようにする。
- ・もし、性別のことで悩んでいる友だちが打ち明けてきたときに、周りに広めないようにする。
- ・自分にとってのあたりまえが、すべての人にとってのあたりまえと思わないようにする。
- ・男の子らしくとか、女の子らしくとか決めつけないようにする。
- ・人に性別を聞かないようにするし、自分が性別を聞かれても答える必要はない。
- ・性別に関係なく、自分のなりたい人になるし、周りの人もそうあるように応援したい。

**講師「井上 鈴佳さん」のお話を聞いて**

全学年「性の多様性」について井上先生のお話を聞きました。

**1, 2年生**

『いろんなせいべつ かぞくのかたち』

井上さんのパートナーの紙芝居をしながら、いろいろな性を紹介してくださいました。

**3～6年生**

『あなたの身近にもいる LGBTQ+～男女や LGBT だけじゃない！性のあり方は十人十色～』

井上さんやパートナー、いろいろな友だちのことを紹介しながら、多様な性を紹介してくださいました。

<子どもたちの感想>

**低学年**

「トランスジェンダーで悩む空君が、安心して過ごせるクラスは、どんなクラスだろう」

- ・みんながやさしく、思いやることだと思います。なぜかというやさしいクラスだと、空君があんしんして、すごすことができるからです。
- ・空君がもし、いじめられていたら、たすけたいと思います。なぜかという、かわいそうだし、ともだちになりたいからです。
- ・一人ひとりを大切にできるクラスだったらいいと思います。なぜかという、一人ひとりを大切にしたら、みんながなかよくなれて、けんかもおきないからです。

**中学年**

・性別は、男女だけでなく、いろいろな性があるのだなあと気づきました。みんなそれぞれちがう性別をもっているから、おもしろい。楽しいと思います。

・男か女かは、見た目だけではわからなかったりするし、女性どうし、男性どうしで結婚届を出しても、結婚できないことがあるとわかりました。

・今日話を聞いて、世の中にはいろいろな人がいて、その人その人の性別があり、それぞれどういう自分でありたいかが、必ずあるから、相手の気持ちを考えて、話したり行動したりしないといけないと思いました。

## 高学年

・女どうしても男どうしてもおたがいが好きなら、つきあったり結婚したりするのはいいと思いました。女性で生まれたとしても、男性として生きていくのは、ありのままの自分でいいことだと思いました。

・LGBTQの意味が少しわかりました。男の人や女の人が変わるためには、裁判があるとは思いませんでした。

・LGBTQの人は、自分から言うのが怖くて言えないという思いが伝わりました。井上先生とパートナーはすごく仲が良いので、日本でもLGBTQの人どうしの関わりが、広がっていったらいいなあと思いました。

・世の中には、いろいろな人がいるんだなとわかりました。心と体の性がちがっても、好きになる人の性がばらばらでも、いろいろな価値観があっていいんだなと思いました。LGBTQの人もみんなが差別なく暮らせる社会をつくりたいと考えました。いろいろな人が、個性をもって、自分に自信をもっていける世の中になるといいなと思いました。